

That's 市民力

今、なぜ協働か??考えるきっかけづくりを...

H26.2月号

発行:市民協働推進室
〒850-0022 長崎市馬町 21 番地1(市民活動センター内)
TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925
市民力ネット <http://www.city.nagasaki.lg.jp/shiminkyoudo/>



2013自分新化講座～第5回～

「豊かな老後をつくる」

2月4日(木)、医療法人社団慶成会会長の太塚宣夫氏を講師に迎え、第5回自分新化講座を開催しました。

講演では、超高齢社会に突入した日本の現状、豊かな老後とはどういったものか、ご自身の経験を交えながら語っていただきました。

太塚氏は、核家族化・高齢化による家族による介護力の低下、モデルケースのない急速な高齢化により社会保障制度の前提が崩れつつあることなどを超高齢社会における日本の課題として指摘。

老後を、3つのステージに分け、前期(65歳～75歳)では「自立・健康、社会と積極的にかかわること」、中期(75歳～85歳)では「耐用年数を過ぎた体と上手に付き合うこと、思ったことはすぐやること」、後期(85歳～)では「医療の限界を知ること、ジタバタしないこと」が必要になってくると語りました。

そして、豊かな老後を過ごすためには、「老後こそ『独立自尊』」と述べ、自分でできることは出来る限りやり続けること、家族を含めた周りの人への感謝の気持ちを忘れないことが大切と強調しました。

最後に「65歳以上を高齢者と位置づけるのはまだ早い。ひと昔前に比べ、肉体的、精神的にも若くなってきているので、『高齢者』の定義を変えていく必要があると思う。まずは長崎から発信して行って欲しい」と語り、講演を締めくくりました。



協働

まちなか魅力新発見事業

このコーナーでは、さまざまな協働のパターンの中から、主に市民活動団体と長崎市との協働の事例について紹介します。

観光政策課

- ・文献資料の提供
- ・調査サポート
- ・収集データの積極的活用
- ・広報、PR

長崎史談会

- ・文献資料調査
- ・聞き取り調査
- ・データの検証・記録
- ・冊子の編集、発行

協働

- 歴史文化風俗等をまとめた冊子の発行
- 長崎の新たな魅力発見、地域の活性化
- 観光ツールとして情報発信、観光客の増加

「まちなか魅力新発見事業」とは、市民活動団体「長崎史談会」と観光政策課との提案型協働事業として行われており、まちなかの明治以降(明治・大正・昭和前期)の歴史文化風俗等の事実を掘り起し、冊子を発行することで市民に長崎の魅力を知ってもらうとともに、おもてなし観光ツールとして活用することで新たな長崎フ



ァンやリピーターの増加を図ることを目的とした事業です。

お互いに役割分担をして事業を進めており、長崎史談会が文献資料の調査や聞き取り調査、データの検証、冊子の編集・発行等を、観光政策課が文献資料の提供、調査サポート、収集データの活用、広報PR等担っています。

長崎史談会と観光政策課が協働で行うことで、団体が培ってきた知識やメンバーの人脈を活かした各種調査ができるようになり、また行政が関わることで市民や関係機関の協力が得られやすくなるなど、協働の効果があらわれています。収集したデータは、将来にわたり観光都市長崎のまちづくりの素材として効果的に利用されることが期待されています。

H26.
2月号



審査会に
ぜひご参加ください！



**あなたの1票が、
市民活動団体の支援につながります！
市民が元気なまちづくり、
小さな応援から始めてみませんか？**

1月23日(木)、ランタナカフェを開催しました。スピーカーは、環境保全教育研究所の生月さん。昨年10月に、環境ボランティアリーダー海外研修でドイツに行った体験を話していただきました。

環境への取り組みが進んでいるドイツ。40～50万人という会員数を誇る環境団体の運営状況や活動内容、森林を使った環境教育活動、国のエネルギー施策で移住が必要となったまちの状況など興味深い話が続き、あつという間の2時間でした。参加者からは、「観光でした訪れたことがないドイツについて、これまでとは違った視点での話を聞くことができ、とても良かった」などの感想が寄せられました。

最後に、「ボランティア＝自分のできることを責任をもって取り組むこと」「周りの人に共感を与える広報活動の工夫が必要(地域の課題が見えるような方法)」「団体の経営基盤づくりが大切」「『会員が多い団体＝賛同者が多い団体』と感じた」など研修を通して考えたことを熱心に語る生月さんがとても印象的でした。

ランタナでは、スピーカーを随時募集しています！

公益的な活動に取り組む市民活動団体に対し、市民・企業・行政が連携して表彰する市民活動表彰「ランタナ大賞」を今年度創設しました。

第一次選考を通過した5団体による公開プレゼンテーション審査会を開催し、来場者及び審査委員による投票で賞を決定します。

■日時 3月16日(日) 13:30～

■場所 長崎市立図書館多目的ホール

■参加料 100円

※各団体の得票数に応じて寄付金として贈呈

■参加団体(エントリー順)

- ・ピースバトン・ナガサキ
- ・「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会
- ・長崎おもちゃ病院
- ・ながさきダンカース倶楽部、
- ・もってこい長崎レクリエーショングループお手玉の会

特製ちゃんぽん ミーティング



1月18日(土)、メルカつきまちホールで「特製ちゃんぽんミーティング」を開催しました。会場には、これまで開催してきたちゃんぽんミーティングの参加者31団体70名が一堂に会しました。

団体の活動PRやワールドカフェを通して、参加者同士の新しいつながりが生まれたようです。今後の活動の広がり期待したいです。

もってこい 市民力

■ ケーブルテレビ放映情報 ■

3月は、「慢性腎臓病(CKD)予防普及啓発事業」を紹介します。

長崎ケーブルメディア

デジタル111chで

好評放送中！

★毎月第2・第4金曜日

★午後5時(初回)・7時・9時・11時

YouTubeでもご覧いただけます！

<http://www.youtube.com/user/shiminryoku>

